

植食性魚類アイゴの漁獲方法

漁業生産工学部

研究の背景・目的

1. 植食性魚類であるアイゴなどによる過剰な海藻の食圧が磯焼けの一因となっている
2. 藻場からアイゴを減らすために、効果的なアイゴの漁獲方法が求められている

研究成果

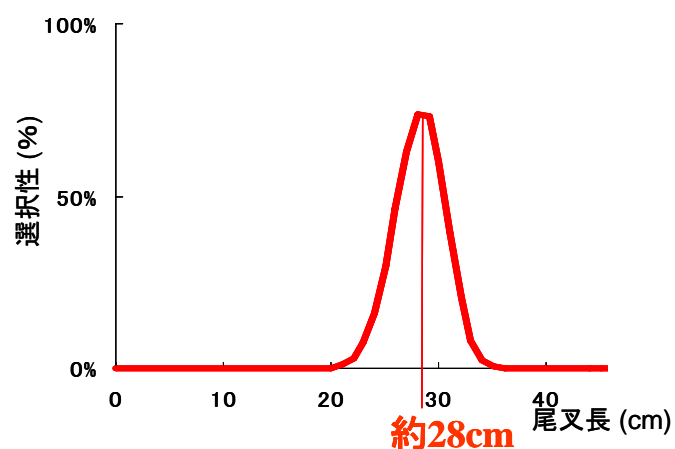
1. 沖縄では刺網と定置網で特に多くのアイゴ類が漁獲されていることから、藻場においても刺網と定置網による漁獲が効果的
2. 産卵期である7月頃の漁獲が効果的な駆除に適する
3. 漁獲されやすい刺網の目合は尾叉長の約0.3倍
4. 刺網の下端から約1.5~2mの高さで漁獲されやすい

波及効果

1. 藻場における効果的なアイゴの漁獲方法の検討に役立つ



アイゴ *Siganus fuscescens*



目合 2.8 寸刺網で推定されたサイズ選択性曲線

(漁法研究室・本多直人)